

自殺総合政策研究投稿規定

本誌は、民学官連携による自殺対策の推進をはかり、学際的・国際的観点による研究成果、日常的な支援活動、エビデンスに基づく地域自殺対策など、自殺総合政策に関するテーマを扱ったオープンアクセスジャーナルである。自殺総合対策における実践的研究や政策研究を中心とした論文、報告、解説文等を幅広く掲載する。

1. 原稿の種類

原著論文、総説、活動報告（自殺対策に関する実践報告等）、資料、論壇、その他（掲載論文に対する意見等）であり、他誌に発表されていないものに限る。

2. 原稿の書式

A4 サイズ縦置き・横書きとし、1 頁当たり 25 字×32 行で作成する。書体は MS 明朝(英数字は半角とし、Times New Roman を使用)、フォントサイズは 10.5 ポイントを基本とする。

3. 執筆手続き

原稿は日本語で書かれたものとし、執筆要領に従うこと。提出時のファイル形式は MS-Word とする。

4. 執筆要領

(1) 要旨

400 字程度の和文要旨をつける。表題、氏名、要旨、キーワードの順に記すこと。キーワードは 5 個以内とする。本文とは別のファイルにすること。

(2) 表題

1 ページ目の冒頭に記す。書体は MS ゴシックの太字、フォントサイズは 14 ポイント、中央揃えとする。副題がある場合は、主題の後ろにコロンの(:)をつけて、続けて書くこと。

(3) 著者名

表題の後に、著者名（共同執筆者がいる場合はすべて）をフルネームで記載すること。著者名の右肩に上付きで番号を付し、著者名の一行下に番号と対応する著者の所属機関名を記すこと。

(4) 本文

著者名の後に、一行空けて続けて書くこと。原則として、緒言（背景、目的、意義等）、方法（研究計画、手続き等）、結果、考察、結論に分けて書く。見出しは、本文と同じフォントサイズのゴシック体とする。句読点は「、」「。」を用いる。

(5) 図表

本文中の該当箇所に挿入し、図および表それぞれに通し番号（例：図 1、図 2、表 1、表 2）をつける。白黒で作成し、原則としてそのまま掲載できる明瞭なものとする。また、写真は原則として用いないこと。

(6) 文献

本文中の該当箇所に上付きの番号（例：WHO の最新データ¹によると）で記し、本文の最後に一括して引用番号順に記載する。記載方法は下記の例を参照すること。

1) 雑誌

著者名・表題・雑誌名 発行年（西暦）；巻：頁-頁。

① 本橋 豊，金子善博，藤田幸司．高齢者の社会的孤立と自殺、自殺予防対策．老年精神医学雑誌 2011；22：672-677．

② Anthony B, Carrol P, Heather T. A guideline of evidence-based medicine. Best Pract Res Clin Obstet Gynaecol. 1995; 8(3):19-26.

2) 単行本

著者名・表題・編者名・書名・発行所所在地：発行所・発行年（西暦）；頁-頁。

① 本橋 豊．第 1 章 なぜ、自殺予防を公衆衛生の立場で行うのか．本橋 豊、渡邊直樹（編著）．自殺は予防できる．埼玉：すびか書房 2005；20-34．

② Doe T, Paxton A. Introduction to pathological science. Clifton Park (NY): Thomson Como Learning; 2005.

3) インターネットのサイト

他に適切な資料が得られない場合のみ文献として使用してもよい。サイト名およびアドレスを簡潔かつ明確に記載するとともに、アクセスした年月日も付記すること。

① 厚生労働省．自殺の統計：各年の状況 警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等（平成 29 年

の年間速報値). http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujiyouhou-12200-000-Shakaiengokyokushougaihonefukushibu/201712-sokuhou_2.pdf (2018年6月14日閲覧)

② World Health Organization. Suicide mortality rate. WHO, Geneva, 2017. <http://apps.who.int/gho/data/node.sdg.3-4-viz-2?lang=en> (2019年1月15日閲覧)

4) 新聞

著者名(記されている場合)、記事(または欄)名、新聞名、年月日;版(面)(デジタル版の場合は、アクセスした年月日も付記)

① 世界の自殺者 年間 80 万人 地域の力で命守ろう。秋田さきがけ。2019年2月16日;医療欄。

② Chung, T. A guide to the management of mental illness. The New York Times. <http://www.nytimes.com> (2016年12月4日閲覧)

5. 原稿の表紙

原稿には表紙をつけ、表題、著者名、所属機関名、原稿枚数、図表の数、編集委員会への連絡事項、責任著者の氏名および連絡先(電話番号および電子メールアドレス)を記すこと。

6. 倫理的配慮

ヘルシンキ宣言および文部科学省・厚生労働省「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」あるいは他の適切な指針に従い、当該研究を実施した際に行った倫理面への配慮の内容及び方法、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と同意(インフォームド・コンセント)に関わる状況等について、本文中に具体的に記入すること。倫理面の問題がないと判断し

た場合にはその旨を記入し、理由を明記する。また、倫理審査委員会の承認を得て実施した研究は、承認した倫理審査委員会の名称および承認年月日を記載する。

7. 査読及び原稿の採否

2人以上の査読結果をもとに、編集委員会が採否を決定する。

8. 著作権

掲載された論文等の著作権は、JSSCに帰属する。「著作権委譲承諾書」に著者全員の記名および自署の上、提出すること。

9. COI 自己申告書

当該研究遂行や論文作成に際して、企業・団体等から研究費助成、試料提供、便宜供与などの経済的支援を受けた場合は、謝辞等にその旨を記載すること。また、すべての著者は投稿時に、「投稿時 COI 自己申告書」を提出すること。COI 状態がない場合も、謝辞等および自己申告書に「開示すべき COI 状態はない」などの文言を記載し、自己申告書を提出する。

10. 投稿料・掲載料

投稿料および掲載料は無料とする。

11. 問い合わせ

自殺総合政策研究編集事務局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 UN ビル 2 階
いのち支える自殺対策推進センター

E-mail : irpsc@jscp.or.jp

第1版 2018年9月10日

改訂 第2版 2019年2月5日

第3版 2020年6月1日

第4版 2020年10月1日